

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

(小児科定点、インフルエンザ定点)

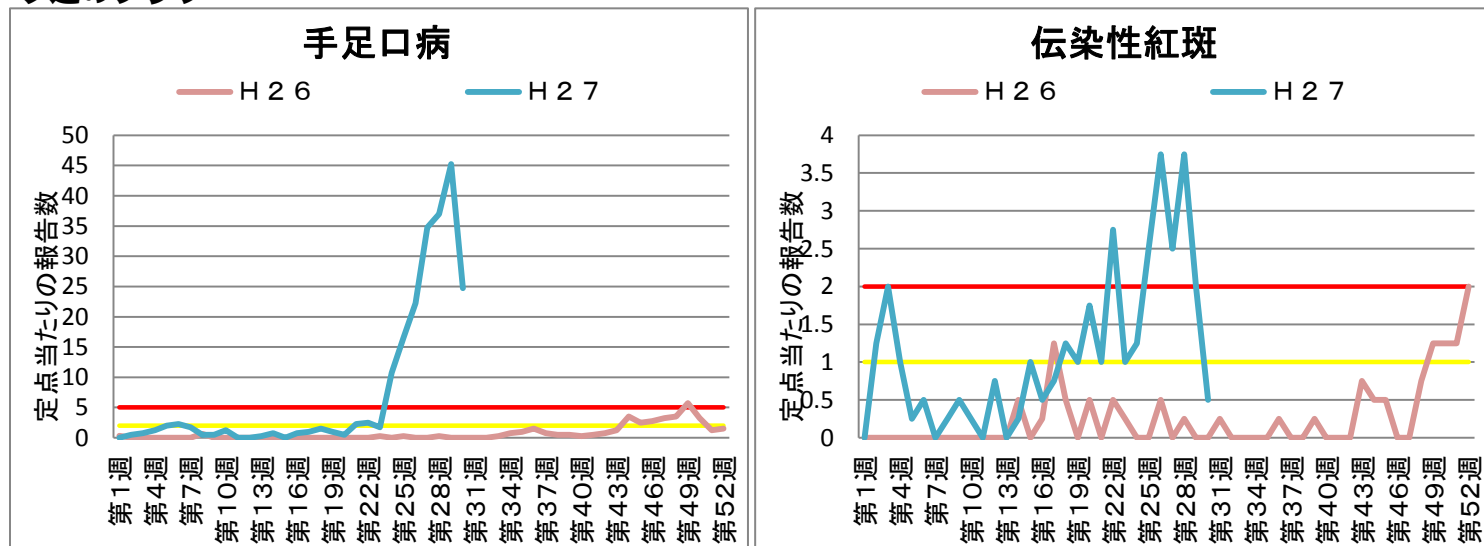
第 30 週 平成27年7月20日 ~ 平成27年7月26日

今週のコメント

○ 手足口病の報告がようやくピークを越え、定点あたり24.75件まで低下しました。回復後も糞便中にしばらく(2~4週間)ウイルスが排出されるので、排便後やおむつ処理後の手洗いは大切です。引き続き、手洗い・うがいを心がけましょう。

○ 伝染性紅斑(リンゴ病)、咽頭結膜熱の報告も減少し、流行警報継続基準値を下回りました。

今週のグラフ



* ——— 流行警報基準値です ——— 警報継続基準値です

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	24.75
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	0.5
咽頭結膜熱	-	突発性発しん	0.75
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.75	百日咳	0.5
感染性胃腸炎	1.25	ヘルパンギーナ	0.5
水痘	0.5	流行性耳下腺炎	0.25

定点当たりの報告数 = 一週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

報告週対応表

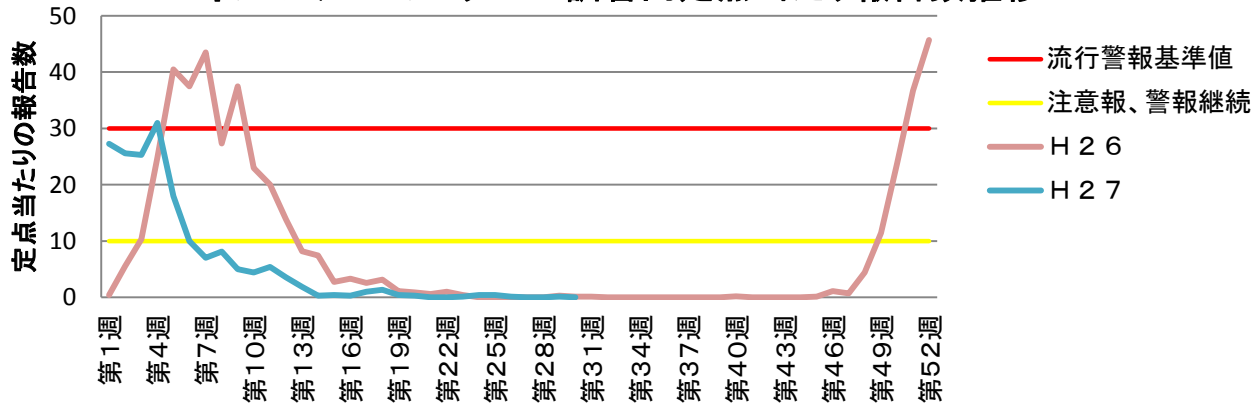
警報・注意報基準値の説明

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

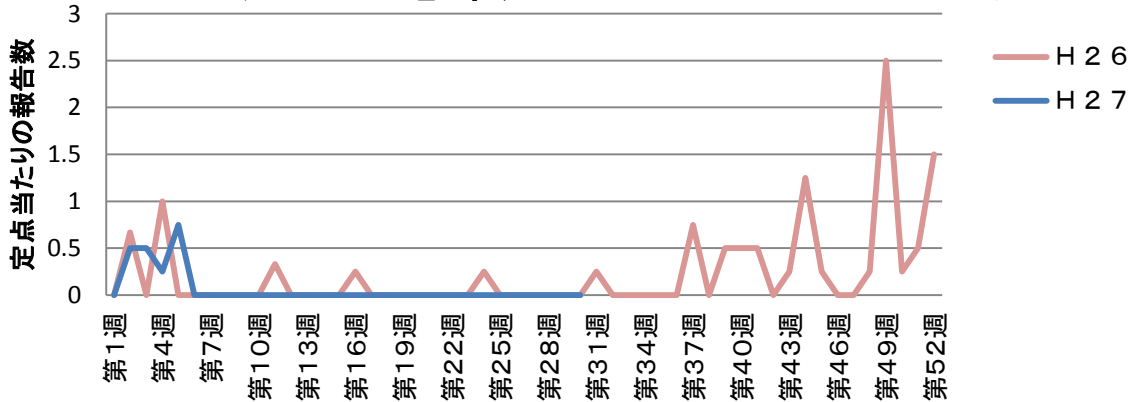
<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide05.html>

定点報告による各疾病の推移

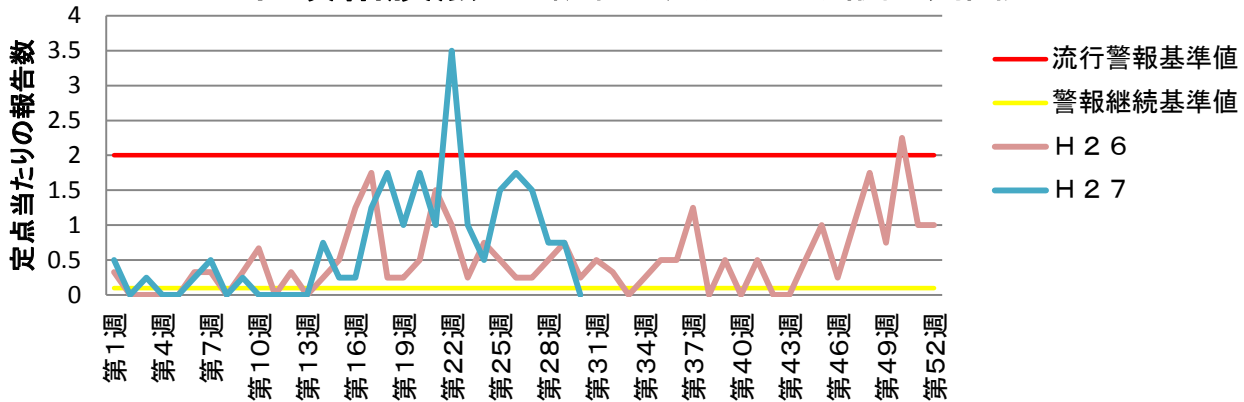
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



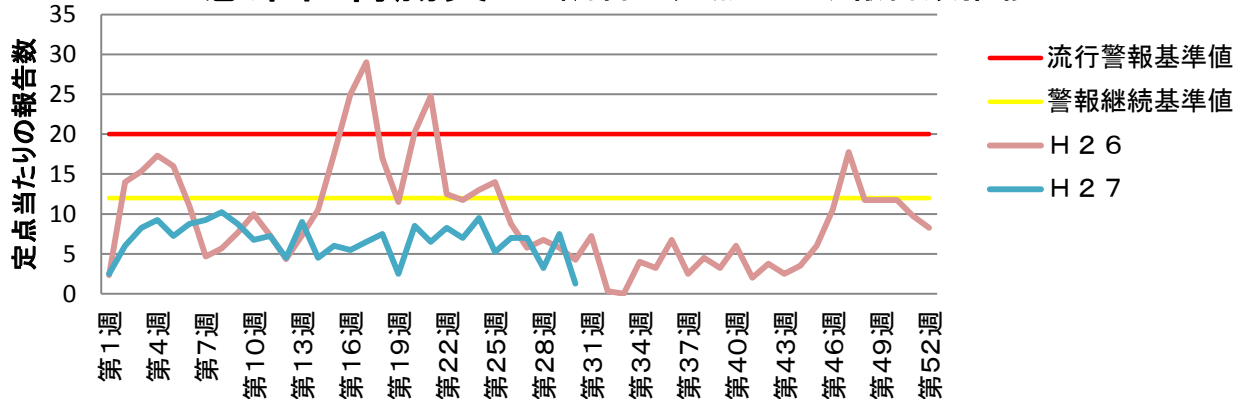
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



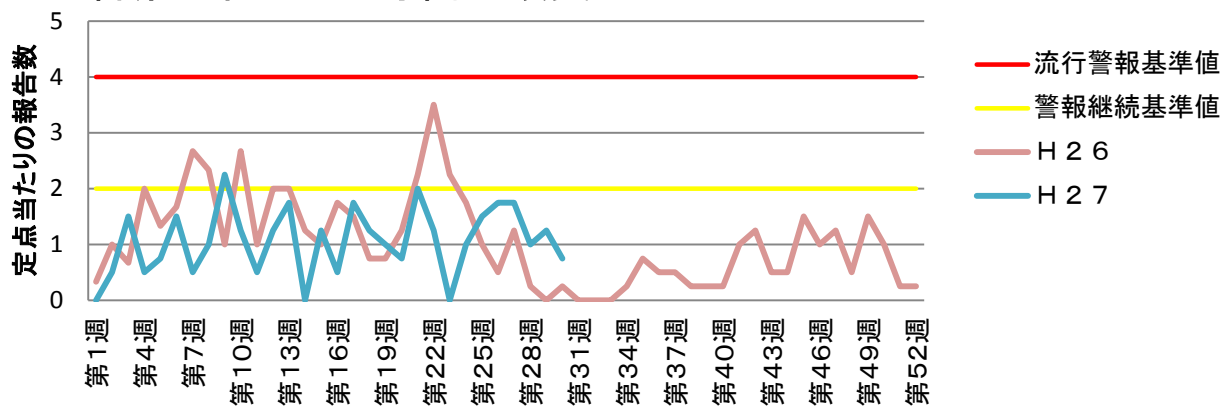
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



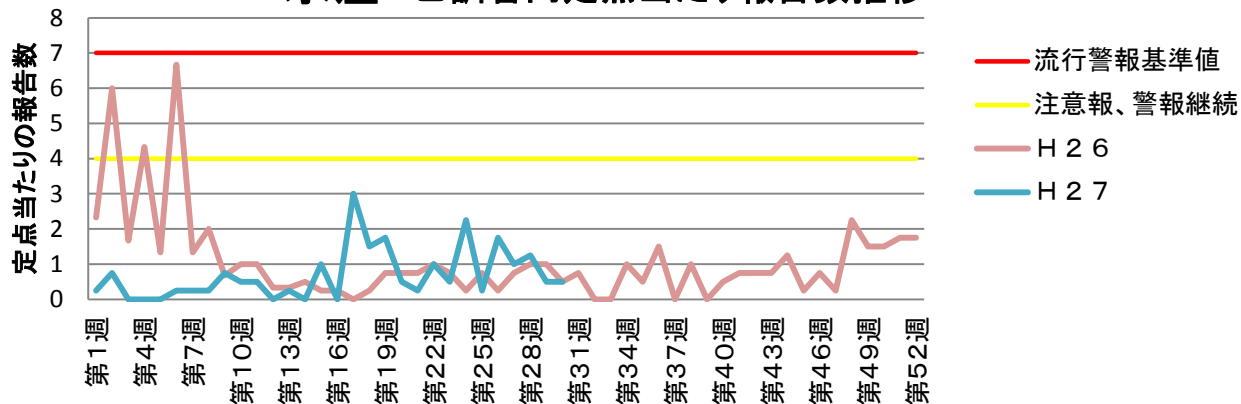
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



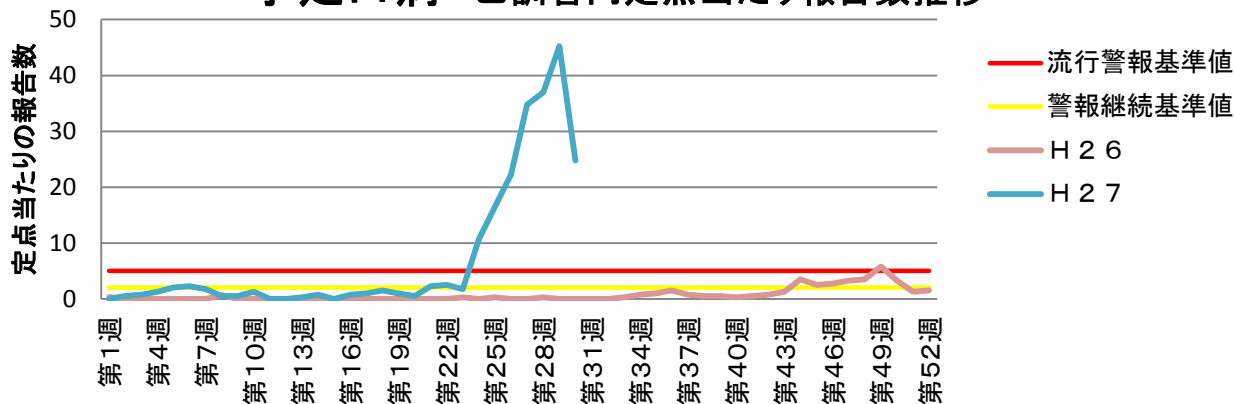
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



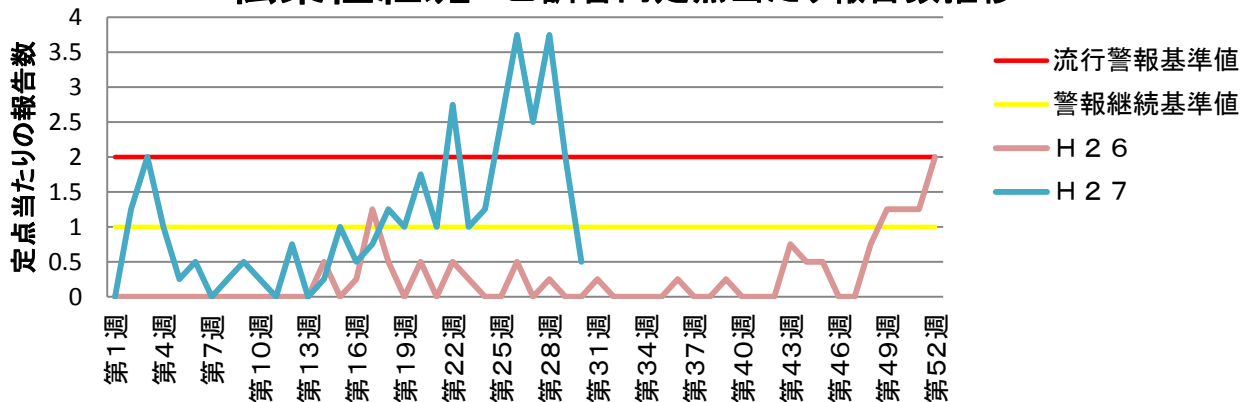
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



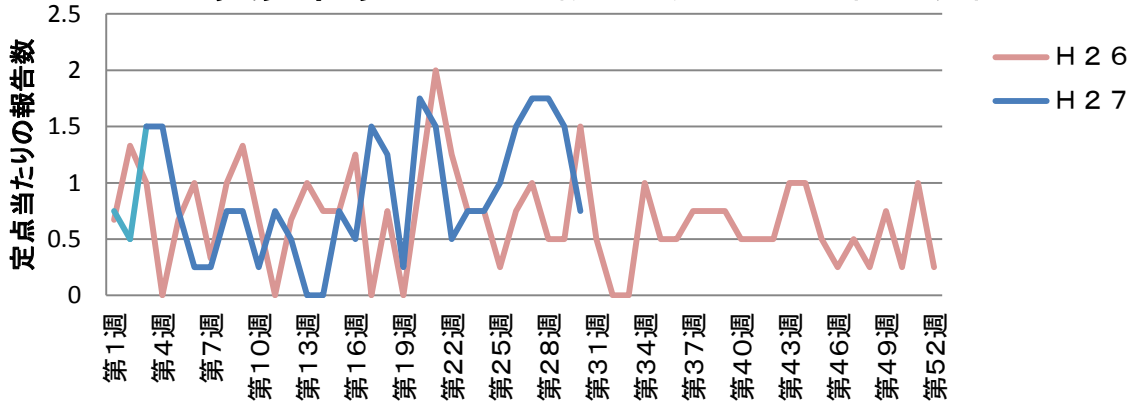
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



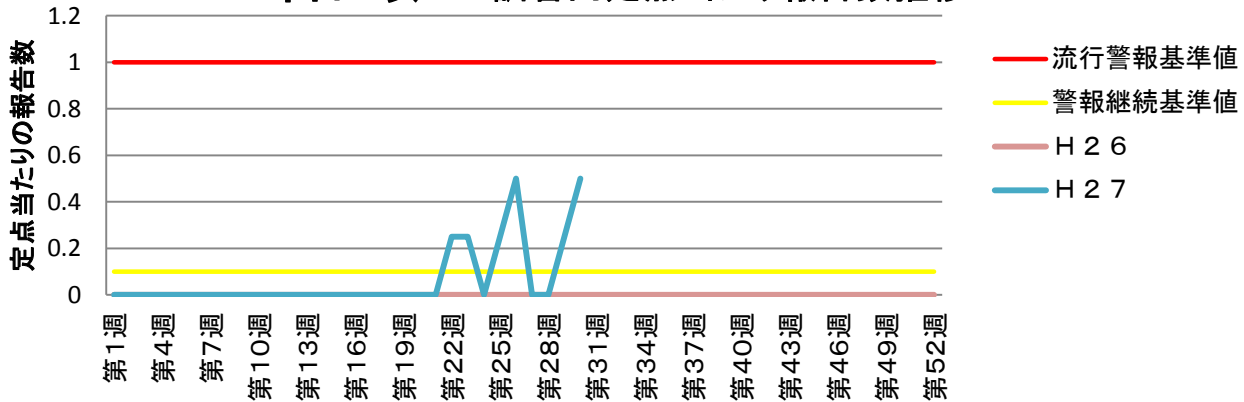
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



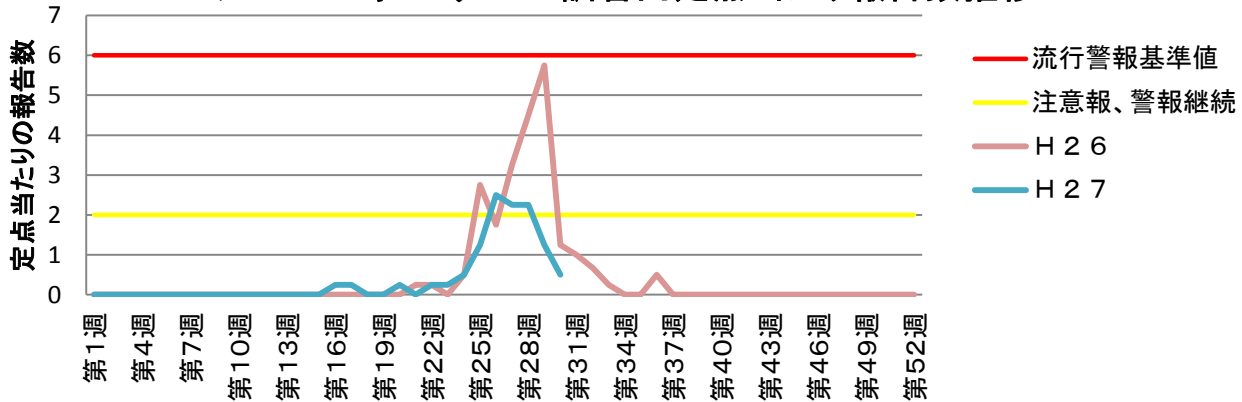
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

